

## 山田小学校4年生総合学習 村内歌碑巡り

11月9日と12日に山田小学校4年生を2組に分けて村内歌碑巡りを行いました。

歌碑巡りのコースはマッコウヤー（恩納ナビー生誕屋敷跡）からはじまり→カンジャガー→恩納松下の碑・恩納番所→万座毛→恩納村博物館の順にまわりました。

最初の案内地マッコウヤーにつくと生徒たちが、そばにあった石碑に気付き「ナビーの生誕地マッコウヤーってなに？マッコウはクジラのこと？」と関心が寄せられました。マッコウヤーの『マッコウ』とは『ハリツルマサキ』という植物の方言名です。

恩納松下の碑（恩納松下に 禁止の牌のたちゆし...）や万座毛（波の声とまれ 風の声とまれ...）では、恩納ナビーが詠んだ琉歌と琉歌が詠まれた時の歴史について紹介し、ナビーがどんな人でその当時、どういう思いで琉歌を詠んだのか、その思いについて考えました。

今回の歌碑巡りでは、恩納区に来たことがない生徒たちが多かったのか、その場所、場所で「あれは何？これはどういう意味？」と多くの質問がありました。また、時間の都合上行けなかった谷茶前節の碑についても生徒たちから「行って見たかった」というほど自ら興味関心を抱いている様子うかがえました。

